

高藤武馬 たかたけ たけま 國文學者、俳人。明治二十九年一月十五日廣島縣生
 れ（一九〇六）。號朴亭、馬山人、筆名南蠻寺萬造。昭和八年東京帝國
 大學文學部國文學科卒。日本書籍株式會社編輯部を經て、法政大學教
 授。

著書 『土俗拾遺・土俗百音』（校註、昭和十七年十一月）『十五百春陽
 堂書店「新文庫」』、『女子萬葉』（編、昭和十九年二月）『二國
 書房』、『萬葉女人像』（昭和十九年五月）『二國書房』『女性叢
 書』、『わが輩は猫である』（昭和二十五年八月）『五五五筑摩書房
 『中學生全集』』、『萬葉の女たち』（昭和二十九年五月）『二十日朝日
 新聞社「朝日文化年誌」』、『三葉と生活』（合著・西尾實編、昭和
 二十九年十一月）『二十五日毎日新聞社「毎日ライブラリー」』、『朴亭独
 唱（連句集）』（馬山人名、昭和四十六年七月）『五百古川書房』、『回
 想の古田唄』（合著、昭和四十九年十月）『二百日筑摩書房』、『曆日一
 日一句集』（昭和五十五年九月）『愛知・木下信二刊「樹下文庫」』
 等。

